



2017年2月27日
吹 田 市
イ オ ン 株 式 会 社

魅力あふれるまちづくりに向けて連携 吹田市とイオン株式会社の「地域連携協定」締結について

本日、大阪府吹田市（市長：後藤圭二）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）は、双方のもつ資源を有効に活用し、協働して地域の活性化、および市民サービスの向上を図るべく、「地域連携協定」を締結しました。

本協定に基づき、吹田市とイオンは、「健康づくり」、「地域防災・安心安全」、「ご当地WAONカードの活用」に関する事など、計12項目においてより緊密な連携を図ってまいります。

本協定の取り組みの第一弾として、イオンは3月1日（水）より「すいたんスマイルWAON」を発行します。カードの表面は、吹田市のキャラクター「すいたん」や「吹田市立サッカースタジアム」、大学のまち、鉄道のまちをイメージした図柄で、裏面には「万博記念公園」や紅葉の美しい「三色彩道」などの名所を配しています。

ご当地WAONは、イオンの電子マネー「WAON」の一種で、地域社会に貢献するという企業理念に基づき、2009年に発行を開始したものです。

「すいたんスマイルWAON」を全国約28万3,000箇所のWAON加盟店でご利用いただくと、そのお支払い金額の一部をイオンが吹田市に寄付し、「魅力あふれる吹田の地域づくり」にお役立ていただきます。

本協定を機に、吹田市とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に連携して取り組んでまいります。

【「地域連携協定」の概要】

- (1) 健康づくりに関すること
- (2) 地域防災・安心安全に関すること
- (3) 文化・スポーツ振興に関すること
- (4) 地域産業の活性化に関すること
- (5) 子育て支援・青少年育成に関すること
- (6) 高齢者・障がい者支援に関すること
- (7) 持続可能な社会の形成に関すること
- (8) 市政情報の発信に関すること
- (9) 就労・自立支援に関すること
- (10) 人権・平和に関すること
- (11) ご当地WAONカードの活用に関すること
- (12) その他市民サービスの向上に関すること

以上

<ご参考>

【「すいたんスマイルWAON」の概要】

- ・販売開始：2017年3月1日（水）
- ・販売場所：近畿・北陸エリアの総合スーパー「イオン」、吹田市内の「ダイエー」、
「KOHYO」、「マックスバリュ」等、約110店舗にて販売を開始し、
順次全国のイオン店舗で販売いたします。
- ・販売目標：3万枚
- ・発行手数料：1枚300円（税込み）
- ・チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円）
- ・ポイント特典：ご利用金額200円（税込）ごとに1WAONポイントが貯まります。
WAONポイントをWAON（電子マネー）に交換すると、
1ポイント＝1円相当で使うことができます。
- ・寄付について：「すいたんスマイルWAON」ご利用金額の一部をイオンより吹田市内に
寄付し、「魅力あふれる吹田の地域づくり」にお役立ていただきます。

おもて



うら



【WAONの概要】

- ・累計発行枚数：約6,330万枚（2017年1月末現在）
- ・利用可能箇所：約28万3,000箇所（2017年1月末現在）
※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末 約16万1,000箇所
- ・年間利用金額：約2兆592億円（2015年度）